高水地協ニュース

連　合　長　野
高水地域協議会
○ 発行責任者　荻原　公和
○ 編集責任者　宮本多喜広

〒383-0025　中野市三好町 1-1-19　Tel.0269-23-0505　Fax.0269-38-0575



全国の主要大手組合が春季闘争の山場を迎える中、追従する地協構成単組の団結と情報交換をはかるとともに、本闘争の勝利に向けた意識結集を目的に、北信地連では北信地区労組会議との共催として、須高地連では地域の労働団体との共催により 2018 春季生活闘争地区総決起集会を開催しました。また、各会場へは連合長野の中山会長をはじめ、大勢の来賓にご臨席いただいて激励の挨拶を受けました。

＜北信地連＞

日　　時：2018 年 3 月 7 日（水）午後 6 時 30 分～
会　　場：中野市中央公民館（三階講堂）
ｱﾋﾟｰﾙ採択：総決起集会アピール
　3．8 国際女性デーアピール
決意表明：JP 労組北信支部、新光電気労組高丘支部、農団労ながの農協労組みゆき支部、中野市職員労組
ご 来 賓：中山会長、小林東一郎県議、高山恒夫飯山市議
参加規模：労組会議を含め 20 単組・258 名

＜須高地連＞

日　　時：2018 年 3 月 9 日（金）午後 6 時 15 分～
会　　場：須坂市役所多目的広場（野外）
ｱﾋﾟｰﾙ採択：総決起集会アピール
　3．8 国際女性デーアピール
決意表明：ニットー労組、農団労ながの農協労組須高支部
ご 来 賓：中山会長、下条県労組会議共同代表、細尾県労連議長、篠原衆議院議員（代理出席：若林秘書）杉尾参議院議員、武田参議院議員、須坂市議（宮坂成一、岩田修二、竹内勉、久保田克彦の各氏）
参加規模：他団体を含め 18 組合･350 名


挨拶する荻原議長

須高集会は集会の後、シュプレヒコールを連呼しながら、参加者全員により力強く須坂駅前までデモ行進を行いました。

荻原議長挨拶（須高会場）

発生から 7 年が経過する東日本大震災、そして県北部地震で犠牲あるいは被害に遭われた方々に、あらためてお悔やみとお見舞い申し上げます。岩手・宮城・福島の 3 県から、未だ 4 万人が避難され被災前の日常を取り戻そうと、悩み苦しんでいる多くの現状を、私たちは忘れてはなりません。これからも社会全体で復興への歩みを支えていくことが重要だと考えます。

今国会では、働き方改革の審議が行われています。「裁量労働制で働く人が、一般労働者よりも労働時間が短い例もある」と答弁した安倍首相の根拠としたデータが全くデタラメだったことで、国会が紛糾し今回の関連法案から削除されました。また、今週の新聞などで報じられているが、違法適用された裁量労働制により、野村不動産に勤務の男性が自殺し、労災適用されていたこともありました。裁量労働制の拡大や高度プロフェッショナル制度は、電通の高橋まつりさんや今回のような悲惨な実態を増やすことにつながります。絶対に、導入を許してはなりません。

さて、2018 春季生活闘争は既に大手組合の具体的数字が報じられていますが、来週の集中回答日に向けてさらなる上積みをめざして交渉展開されていくと思います。経団連は、今春闘でも賃上げは月例賃金ではなく、「年収ベースで」と言っていますが、それでは賃金が上がったという実感が持てず、私たちに消費意欲が沸いてきません。GDP の 6 割を占める個人消費が伸びなくては、景気回復は見込めません。連合長野は「人への投資である月例賃金の引き上げ、さらにはすべての労働者の立場に立った働き方の見直しをすすめ、賃上げの流れをさらに大きくし、社会に広がりのある春闘を展開する」として、ベア 2％＋賃金カーブ維持分に格差是正分を合わせて 10,500 円以上の要求水準を掲げました。

春闘後に、私たち働く者が皆笑顔で「これから一年間がんばろう」という気持ちになれるように、経営者は誠意を示すべきであり、各単組では来週以降のヤマ場に向けて、月例賃金の引き上げに拘り、さらなる積極的な交渉展開をお願いしたい。

中山会長あいさつ（須高）



団結がんばろう（須高）



団結がんばろう（北信）



2018 春季生活闘争総決起集会アピール

我々は、本集会において賃上げ・働き方の改善をはじめとする、すべての働く者の処遇を「底上げ」する決意をあらためて確認した。

あわせて、社会全体の課題解決に向けて我々自身の役割を認識・共有し取り組んでいく決意も確認した。現在、要求を掲げたすべての労働組合は、月例賃金、とりわけ賃金の絶対水準にこだわった交渉を精力的に進めている。特に、日本経済の屋台骨である中小企業で働く仲間と雇用労働者の約 4 割を占める非正規雇用で働く仲間の処遇改善は、日本経済を自律的に成長させるために不可欠である。何としても、賃上げを継続・拡大させ、賃金は上がっていくという常識を取り取り戻さなければならない。

そのためにも、「取引の適正化」と「サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配」を求める取り組みを、社会全体を巻き込んでさらに定着・前進させていく。

同時に、長時間労働の是正や同じ職場で働くすべての労働者の雇用安定と均等待遇実現に取り組み、健全で安全で働きがいのある職場を実現していく。さらに、働く者の「総合生活改善」のためには、春季生活闘争の「運動の両輪」である「政策・制度実現の取り組み」を、働く者・生活者の立場から強力に進める必要がある。

そのためにも、推薦議員や多くの関係団体と連携し、すべての働く者の立場に立った「働き方改革」の実現や、すべての世代が安心できる社会保障制度の確立など、山積する重要政策課題の解決に向けて、組織の総力を挙げた運動を展開する。

2018 春季生活闘争は最初のヤマ場を迎える。労使は社会的責任を果たすため、いよいよ答えを出す時である。すべての働く者の賃金の「底上げ・底支え」「格差是正」を実現し、「経済の自律的成長」「包摂的な社会の構築」「人的投資の促進」「ディーセント・ワークの実現」をはかるため総力を結集し、最後の最後までともに闘おう！

以上

２０１８年 ３ 月 ７ 日
2018 春季生活闘争北信地区総決起集会
２０１８年 ３ 月 ９ 日
2018 春季生活闘争須高地区総決起集会

「３.８国際女性デー」アピール



３.８国際女性デーは、1857 年にニューヨークで起きた工場火災で、多くの女性たちが亡くなったことを受け３月８日に低賃金・長時間労働に抗議する集会が開かれたことが起源です。その後、国連においてこの日は「女性の権利と平等のために闘う記念日」と位置づけられ、賃金・労働条件の向上を表すパンと、女性の尊厳・人権の確保を表すバラをシンボルに、今も世界各国で様々な行動が展開されています。連合は、1996 年から春季生活闘争の中に「国際女性デー」の行動を位置づけ、2018 春季生活闘争３.８国際女性デーは“ハラスメントや暴力を見抜く力をつけ、解消する取り組みを進めよう”をテーマに統一行動を行います。連合が 2017 年 11 月に実施した調査では、職場でハラスメントを受けた・見聞きしたことがある人は５割を超える一方で、配偶者から暴力を受けたことがある人は、女性の３人に１人、男性でも４人に１人にのぼりました。また、こうした配偶者や交際相手からの暴力は、仕事面にも影響を与えており、離職につながっている実態も明らかになっています。この６月には、ＩＬＯ総会において「仕事の世界における男女に対する暴力とハラスメント」に関する条約採択に向けた議論が予定され、連合はＩＴＵＣ（国際労働組合総連合)と連携し、条約採択に向けてあらゆる“ハラスメント・暴力を許さない取り組み”を進めます。女性の活躍が叫ばれる一方で、国際的な男女間格差の状況を示すジェンダーギャップ指数における日本の順位は 144 ヶ国中 114 位と、ここ数年下がり続けています。連合が実施した職場の男女平等に関する実態調査でも、未だに女性の約７割が「女性にのみお茶くみや雑用を頼む」ことを職場で経験・見聞きしていることが明らかとなっています。私たちは、職場の根強い性別役割分担意識の払拭に向けて、2018 春季生活闘争の取り組みを通じた、「男女間賃金格差の是正」と「男女平等の推進」、「育児や介護と仕事の両立にむけた環境整備」など職場の男女平等の実現に向けた取り組みを力強く進めなければなりません。そのためには、すべての職場で労使協議を積み重ね、職場点検の取り組みを推進していくことが必要です。本集会に集まった一人ひとりの「行動」がなければ男女平等参画社会は実現できません。私たちは、すべての人の人権が尊重され、男女が平等・対等に働くことのできる男女平等参画社会を実現し、「働くことを軸とする安心社会」をめざします。大きな声をあげ、ともに行動していきましょう！！

以上

2018 春季生活闘争・国際女性デー長野県行動
2018 春季生活闘争北信・須高地区総決起集会

中野市議会議員選挙候補予定者

中村 明文 氏へのご支援をお願い致します。

任期満了となる中野市議会議員選挙は、４月 15 日告示・４月 22 日投開票の日程で施行されます。

当地協は、中野市職員労組（執行委員長：芋川隆志）から推薦依頼を受け持ち回り幹事会にて推薦を決定し、即日連合長野へ地協としての推薦依頼を行い、３月度の執行委員会において「連合長野推薦」が決定致しました。

現在、中村明文氏は地元の支援者や構成組合へ精力的に足を運び、選挙への支援協力とともに、選挙期間中における個人演説会などのイベント参加のお願いや市政への意見・要望等について具体的な意見交換を行っています。

私たちは、「地域労働者の代表に相応しく市議会に影響力を持てる人＝連合運動と地元行政との橋渡し役」と位置付ける『中村明文』氏の必勝に向け、組織の総力を挙げて具体的な活動を進めていますので、中野市在住の組合員の皆様には、より一層のご支援とご協力をお願い致します。



＜略歴＞

◆1954 年 10 月 26 日生
◆須坂高校、中央大学卒
◆1978 年　中野市役所入所
◆1985 年　労組執行委員、書記長、執行委員長
◆2008 年　自治労県本部書記長、中央執行委員長、連合長野副会長
◆現在は、長野県地方自治研究センター理事長、中野市あらゆる差別をなくす推進協議会会長

中村明文は、①行政と連携して中野市街地の活性化を進める。②高齢者・障がい者などにやさしい街づくり。③文化の薫るまちづくり。④未来の中野市を背負う子どもたちのための子育て支援。⑤人権・環境にやさしい街づくり。⑥働く者が安心して働ける雇用の推進を行います。　（リーフレットより）

第 89 回地区メーデーの企画・準備始める

本年度の北信地区メーデーは、北信地連より連合運動に賛同する団体へ参加を呼びかけた実行委員会を、一方の須高地区メーデーは、地域の全労働団体を対象とする実行委員会を発足させて、開催日と会場、分担金と予算、具体的な準備・運営する専門部の設置等の企画概要を決定し、地区メーデーの開催に向けた活動がスタートしました。

■第 89 回北信地区メーデー（企画概要）

開催日時：2018 年 5 月 1 日（火）
　　午前 8 時 30 分集合（9 時～12 時開催）
会　　場：中野市民会館　※飯山市・中野市交互開催
進行順序：集会⇒市中行進（銀座通り・長野銀行・警察署前・中野駅・市役所）⇒アトラクション
参加規模：29 単組・団体で 640 名

〔実行委員会〕

3 月 16 日に、北信地連より参加を呼び掛けた団体が集まり、参加団体を確認したのち実行委員会を結成しました。第 1 回実行委員会では、第 89 回北信地区メーデー実施案の概要や参加団体の分担金、予算案の概要の説明を行い、全会一致で承認されました。

＜実行委員会役員＞

委員長▷田邊　正（連合北信）、**副委員長**▷千田尚功（労組会議）、**事務局長**▷大硲純人（連合北信）、**事務局次長**▷手塚　貴（労組会議）、**委員**▷本間直幸（連合北信）、中野建一（連合北信）、藤沢喜一（労組会議）、芝内七郎（解放中高）、高橋　洋（解放飯山）、涌井純生（憲法まもる）、**会計監査**▷山本　寛（飯岳建労）

＜専門部役員＞

統制部：部長▷藤沢喜一（労組会議）、部員▷池田文武、萩原瑞紀（ともに連合北信）、富岡浩一、宮澤岳志（ともに労組会議）

企画部：部長▷本間直幸（連合北信）、部員▷黒澤卓也、塩野谷恵子、田中　淳（ともに連合北信）、富井拓弥（労組会議）、涌井純生（憲法まもる）、芝内七郎（解放中高）、高橋　洋（解放飯山）、

文化・会場部：部長▷手塚　貴（労組会議）、部員▷土屋秀樹、青木徳雄、藤木紀行（ともに連合北信）、吉越次子、島崎かおり（ともに労組会議）、山本　寛（飯岳建労）

■第 89 回メーデー須高地区大会（企画概要）

開催日時：2018 年 5 月 1 日（火）
大会は午前 10 時（終了 12 時 30 分）
会　　場：須坂市百々川緑地公園
進行順序：デモ行進（2 地点より 8 時 50 分出発）⇒
　　コーラス隊の合唱⇒集会⇒アトラクション
※デモ行進は芝宮･市役所出発の 2 地点です。
参加規模：17 単組・団体で 884 名

〔労働 3 団体合同幹事会〕

須高地連、須高地区労連、須高地区労組会議の 3 団体の代表者が集まり、①統一メーデーの確認、②実行委員会体制、③集会企画の内容、④スローガンその他などについて意見交換を行い、メーデー須高地区大会の実施要綱（案）について検討しました。

＜実行委員会の発足＞

4 月 10 日に 3 団体合同幹事会代表の招請による実行委員会を発足させ、第 89 回メーデー須高地区大会実施要綱の決定を主題に、須坂市からの補助金を含む各団体の分担金、予算案の概要説明等を行います。

＜実行委員会役員＞※予定者（実行委員会にて決定）

委員長▷荻原公和（連合須高）、**副委員長**▷小川　晃（労組会議）、越　　満（須高労連）、武井徳夫（勤労協）、宮本多喜広、池田智典（ともに連合須高）、内田正道（労組会議）、斎藤　稔、米山弥生（ともに須高労連）、**事務局長**▷冨澤一明（連合須高）、**副事務局長**▷飯川慎一（労組会議）、衛藤広子（須高労連）、**委員**▷原山　豊、宮本千春、馬淵智子、矢島純恵、西村匡弘、酒井茂男、原　純夫、黒岩　浩、松崎喜和、西澤新吉、石橋誠直、牧　京子、古川幸雄、楳澤寿之、横川恵美子、杉山博一、中沢和希、北澤佳一、冨澤聖弘、山田勝之、宮島寛幸、芋川和志、宮尾伸幸、小林幹正、柳原一彦、中塚寛之、久保田三和

＜フリーパス券販売のお知らせ＞

■長野電鉄普通電車の連続 2 日間乗り放題、アルピコ路線バスの指定期間（5 月連休）乗り放題

メーデー開催のイベントとして、本年も「親子ふれあいフリーパス券」の販売を実施します。なお、現在販売開始日は未定ですが、4 月中旬以降にフリーパス券のお求め及びお問い合わせは、所属の労働組合へお願い致します。

（フリーパス実行委員会）

以上